

新型コロナウイルス

感染症の拡大を防ぐために

二本松市内で、新型コロナウイルス感染症が発生し、市民にも陽性者が確認されています。

市内での新型コロナウイルスの感染を、拡大させないためには、私たち1人1人の行動が重要です。

私たちが適切な感染対策を行うことで、医療現場や介護現場、各事業所や店舗経営の皆さんなど、さまざまな場所で新型コロナウイルスと戦っている方々の負担を減らすことができます。



- 1 **手洗い、うがい、^{せき}咳エチケットなどの基本的な予防対策を徹底してください。**
- 2 **密閉空間、密集場所、密接場面の「3つの密」を避けてください。大勢の人が集まるような、密集した場所には行かないでください。**
- 3 **市民の皆さんには、冷静に、自分と自分の大切な人を守るための行動をとり、1人1人が感染予防にご協力をお願いします。**

発熱などの心配な症状がでたら…？

- ・発熱等の症状がある場合、まずは電話でかかりつけ医や身近な医療機関へご相談ください。
- ・どこに相談して良いか分からない方や、**「夜間」「休日」**に急に症状が悪化した場合は、**「受診・相談センター」**にご相談ください。

《受診・相談センター》

☎0120(567)747 毎日24時間受付

- ・耳の不自由な方はFaxでご連絡ください。(Fax024(521)7926)

※Faxでのご連絡の場合、夜間休日は返信に時間が掛かる場合があります。

福島県 新型コロナ相談

検索



市ウェブサイト
新型コロナウイルス
感染症関連ページ

新型コロナウイルス感染症の状況は、日々変化します。
最新の情報については、市ウェブサイトでお知らせしています。
左記のQRコードからご確認ください。

◎問い合わせ…健康増進課予防係 ☎(55)5109 Fax(23)1714

※感染症は、どんなに予防をしても、誰でもかかる可能性があります。感染者の方やそのご家族に対して、差別をしない、させないようお願いします。



感染リスクが高まる「5つの場面」に

気をつけよう



飲酒を伴う会食においてクラスターの発生が多くみられています。

感染リスクが高まる「5つの場面」

場面① 飲食を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると、同時に注意力が低下します。また、聴覚が鈍くなり、大きな声になりやすくなります。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まります。
- 回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高めます。



場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事に比べて、感染リスクが高まります。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まります。

場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まります。
- マスクなしでの感染例としては、カラオケなどでの事例が確認されています。
- マスクなしで車やバスで移動する際の車中でも注意が必要です。



場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まります。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されています。

場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まる場合があります。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されています。

